

17中総行第 11 号
平成17年10月5日

中間市行政改革推進委員会会長 様

中間市長 松 下 俊 男

中間市の行政改革について（諮問）

本市におきましては、昭和61年、平成8年と中間市行政改革大綱を策定し、これに基づき実施計画を定めて、行政改革を推進してきました。

近年、国及び地方の行財政を取り巻く環境は、極めて厳しい状況にあり、三位一体改革の推進、地方分権による国と地方の役割の見直し、地方公共団体の果たすべき役割の見直しなどが求められています。また、市民参加やコミュニティとの連携の推進など、新たな行政運営の在り方が問われています。

このような状況の中で、地方公共団体には行財政改革のさらなる推進と限られた経営資源を活用し、地域を効率的に経営する能力が求められています。

つきましては、時代に対応した効率的な行政経営を推進していくための新たな行政改革を取り組んでいくにあたり、別紙「中間市行政改革大綱（案）」を中心にご審議をお願いいたします。